



広報

ごよがわら

発行所

五所川原市役所

553号

昭和58年10月15日

印刷 南北斗オフセット

市の人口 男 25,547人
52,860人 女 27,313人

世帯数 14,718

(昭和58年10月15日現在) 住民基本台帳から



交通三悪追放を宣言

交通事故防止市民大会

思いやり、ゆずる心で、防ぐ事故

秋の全国交通安全運動期間中の9月27日、市民文化会館に交通安全協会各支部会員など300人が参加し、「交通事故防止市民大会」が開かれ、子供と老人、身体の不自由な人を交通事故から守ろうなど3項目の大会宣言をしました。

大会では、交通事故の犠牲者に対し黙とうをしたあ

と、森田市長が「市民の安全のため、情熱をもってがんばってほしい」とあいさつ、須藤警察署長が交通事故の現況を報告しました。

また、一ツ谷の神皓二郎さんら11人の交通安全功労者等を表彰、栄小6年生の唐川裕史君が体験発表、太田松野木小学校校長が謝辞を述べました。

市褒賞に秋田氏

前田・長沢氏に文化褒賞

昭和五十八年度の市褒賞・文化褒賞の授与式が市制施行記念日の十月一日午前十一時三十分から新町・働く婦人の家で行われ、秋田正氏に市褒賞、前田功氏、長沢典三氏に文化褒賞がそれぞれ贈られました。

田市長が受賞者と夫人一人一人に褒賞状と勲章を手渡し、「今日の受賞を市民ともども心からお祝い申し上げます。」と式辞を述べました。

次いで、寺田市会議長、高橋市表彰推せん委員会代表が祝辞。受賞者を

受賞おめでとう

受賞者の夫人には、内助功労章が贈られました。

授与式には、各受賞者をはじめ来賓としてこれまでの受賞者など五十人ほどが出席しました。

授与式では、君が代斉唱のあと、森

代表して秋田正氏が「本日の受賞を心の糧として、今後とも市勢発展のために尽力したい。」とお礼を述べました。

以下、各受賞者を紹介します。

市褒賞



秋田 正氏



前田 功氏



長沢典三氏

郷土の発展に貢献

秋田 正氏(七二)

市内田町

初代五所川原市助役として市政発展の基礎づくりを努めた後、昭和三十八年から二十二年間にわたり県会議員に就任し、この間県会議長の重責を全うし豊かな

識見と卓越した手腕により地方自治の振興と郷土の発展に貢献されました。

内助功労章 徳さん

出稼ぎ先の困りごとは出稼労働者援護相談所へ

全国の主な都市に、「出稼労働者援護相談所」があるのをご存知ですか。出稼ぎ先で困ったことがあったら、相談またはご利用できます。

「出稼労働者援護相談所」には次のような設備を用意してあります。お気軽にご利用ください。

●宿泊室、休憩室

これらの設備は、出稼ぎの方が就労のとき、あるいは留守家族の方が面会にきたとき、ほかに適当な宿泊する場所がなくお困りの方が利用できます。

また、汽車時間のお待ちあわせなどにも利用してください。

●利用できる方は「出稼労働者手帳」をお持ちになっている方と、その家族の方です。

出稼労働者手帳は、市出稼対策係と各支所で交付しております。出稼ぎにおいでになるときは、必ずこの出稼労働者手帳の交付を受けてください。

また、健康診断(無料)の申し込みと事故

見舞金制度への加入も受け付けております。

●利用料
宿泊料四〇〇円、休憩料二〇〇円(ただし個室使用の場合)、冬期は、暖房費実費。

▽札幌出稼労働者援護相談所
札幌市北区北九条西三丁目四番地一(電話〇一一一七三二一局、三二七七番)

▽東京出稼労働者援護相談所
東京都台東区東上野三〜一四〜一二(電話〇三〜八三一局、五八八七番)

▽名古屋出稼労働者援護相談所
名古屋市中村区名駅南一丁目一四〜三号(電話〇五二〜五八一局、七〇一八番)

▽大阪出稼労働者援護相談所
大阪市北区兔野町(とがの)三ノ二二号(電話〇六〜三二二局、三一一四番)

▽横浜出稼労働者援護相談所
横浜市神奈川区台町一七〜四(電話〇四一五〜三二二局、六一七番)



文化褒賞

地方文化の発展に寄与

前田 功氏 (七二) 市内布屋町

永らく教育界にあつて子弟の教育に身を捧げ大きな足跡を残すとともに、豊かな感性で俳句をよくし県俳

内助功労章 セイさん

多くの秀句を発表

長沢典三氏 (六七) 市内小曲

早くから川柳の道に勤しみ、人生の哀歓や機微を巧みに詠み多くの秀句を発表するとともに、指導者として

内助功労章 幸子さん

類

①排水設備責任技術者、配管工認定受験申込書一通(用紙は下水道で交付する)

②受験申込書添付書類

イ、履歴書 一通(市販様式)

ロ、住民票抄本 二通

ハ、写真 二枚(縦三センチ、横二・五センチ。三

カ月以内に撮影した上半身脱帽)

ニ、学歴及び職歴証明書

書 一通(卒業証明書及び雇用証明書など)

ホ、身分証明書 二通(本籍地の市町村で交付)

(一)受験申込受付期間

十月二十日(木)から十一月十日(木)まで。

受け付けは下水道課で行い、受付時間は日曜、祭日を除き平日は午前八時三十分から午後四時三十分まで、土曜日は午前八時三十分から正午までとする。

(二)受験票の交付

受験票の交付は、十一月十五日(火)から十一月二十二日(火)まで下水道課で行う。

三、試験日時

十一月二十五日(金)

◎責任技術者 ●受付時間

：十三時～十三時三十分

試験時間：十四時～十六時

◎配管工 ●受付時間：九時～九時三十分 ●試験時間：十時～十一時三十分

四、試験場

五所川原市字鎌谷町一

一七～一七

五所川原市中央公民館

一階大ホール

五、筆記用具等

鉛筆、消しゴム、三角定規、受験票。

なお、責任技術者の受験者は上記の他に計算器、三角スケール等を用意のこと。

六、出題範囲

「排水設備設計及び施工基準」

「五所川原市下水道条例」

「五所川原市下水道条例施行規則」

「五所川原市指定排水設備工事業者規則」

「五所川原市水洗便所改造等資金融資あっせん規則」

七、合格発表

十二月五日(月)

五所川原市下水道課前に合格者の受験番号を掲示するとともに、後日合格者に通知する。

八、認定書等の交付

十二月十二日(月) 十時

五所川原市字鎌谷町一一

七～七

五所川原市中央公民館一

階大ホール

排水設備工事に係る責任技術者及び配管工認定試験を次の要項により実施いたしますので、受験される方はお申し込みください。

一、受験資格

(一)責任技術者

①学校教育法による短期大学、高等専門学校又は、これと同等以上の学校において理工科系統(土木、機械、建築、衛生設備工学又は、これに準ずるもの)の正規の課程を修めて卒業した後二年以上下水道又は、水道工事の設計及び監督の経験を有する方。

②前号の学校において、理工科系統以外の課程を修め卒業した後四年以上下水道又は水道工事の設計及び監督の経験を有する方。

③学校教育法による高等学校又は、旧中学校令による中等学校において工業に関する学科(土木、機械、建築、衛生設備工学又は、これに準ずるもの)の課程を修め卒業した後五年以上下水道又は水道工事の設計及び監督の経験を有する方。

④前三号の学校において工業に関する学科以外の課程を修めて卒業した後七年以上下水道又は、水道工事の設計及び監督の経験を有する方。

⑤公共団体において引き

排水設備責任技術者及び配管工認定試験

以上排水設備工事の実務に従事した経験を有し、かつ市長の行う講習を受講した方については試験を免除し認定する。

二、受験手続き

(一)受験申込等関係提出書

①前号の学校において、工業に関する学科以外の課程を修めて卒業した後七年以上下水道又は、水道工事の設計及び監督の経験を有する方。

②前号の学校において、工業に関する学科以外の課程を修めて卒業した後七年以上下水道又は、水道工事の設計及び監督の経験を有する方。

以上排水設備工事の実務に従事した経験を有し、かつ市長の行う講習を受講した方については試験を免除し認定する。

二、受験手続き

(一)受験申込等関係提出書

あなたのポケットに一冊

59年版 県民手帳

頒価300円

編集 青森県企画部統計課
 発行 青森県統計協会 10月下旬
 規格 15.0cm×8.5cm最上手帳用紙使用
 装丁 極上ビニールクロス表紙(小口金箔塗)
 構成 日記編 106頁 資料編 86頁(別冊住所録付)
 使いやすさ、見やすさ、便利さ、かっこよさをトコトコ追求した日記式手帳の決定版!!

58年版 県勢グラフ

頒価350円

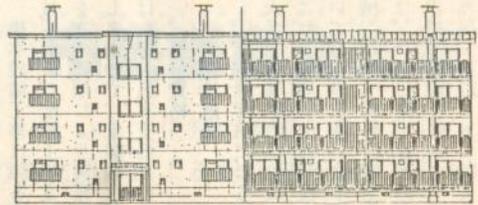
編集 青森県企画部統計課
 発行 青森県統計協会 10月下旬
 装丁 コート紙
 規格 A全判(88cm×62cm)折りたたんだ状態A5判(14.8cm×21cm)表紙カラー写真、表面4色刷裏面(青森県全図)6色刷

■お申込み先

市総務課企画室 (☎352111番内線318~319)

四、(新)

新人権擁護委員
 よろしく願います
 (九月十五日付、法務大臣委嘱・発令)
 ●市内野里字牧ノ原一六
 ●一、農業 小笠原徳一
 (七四、再)
 ●市内松島町七丁目〇、
 会社社長 対馬郁夫(五



市営住宅の入居者を募集 広田団地

- このたび市では、下記の要項により市営住宅の入居者を募集いたします。
- (1) 募集期間 10月24日から11月7日まで
- (2) 入居予定者 12月25日以降(予定)
- (3) 入居者の選考 市営住宅管理条例第9条の規定により実態調査を行ない、市営住宅入居者選考委員会に図って決定します。
- (4) 建設場所及び種別 広田団地(みどり町2丁目地内)

種別	構造	募集戸数	規 模	1戸当床面積	家 賃	敷 金
第2種	中層4階建	24	6丁押入、6丁4.5丁押入、台所浴室、物置物入、ホール	m ² 68.80	円 27,500	家賃の3ヵ月分

- 入居資格は、下記のとおりです。
- (1) 現に同居し、または同居しようとする親族がある方
- (2) 市内に住所または勤務場所を有する方
- (3) 住宅に困っている方
- (4) 市税等を滞納していない方
- (5) 政令で定める次の基準の収入のある方

種 別	扶養親族						
	収入基準	0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人
第2種	(月額) 87,000円以下	1,705,999円	2,121,999円	2,535,999円	2,949,999円	3,317,501円	3,680,001円

※ 収入基準の額は各種控除後の月収全額で粗収入の年収金額に換算したものです。

- 申込手続書類(各1部)
- (1) 入居申込書
- (2) 所得金額計算書(給与所得者は昭和57年分源泉徴収票、給与以外の所得者は昭和57年分所得証明書を添付すること。)
- (3) 住民票の謄本(婚姻中の人は、双方の住民票)
- (4) 市税等を滞納していない証明書(源泉徴収票添付者は不要)
- (5) 婚約者は、婚約証明書
- 申 込 先(申込用紙交付場所)
市社会課 住宅係 (☎352111 内線263)
- その他の注意事項
- (1) これまで空家住宅入居申込書を提出された方でも新規募集でありますからあらたに申込して下さい。
- (2) 申込書等は本人が持参すること。
- (3) 申込書には、現住所、連絡先、電話番号等を明確に書くこと。



レタリング
テキスト

『レタリング教室』

しがまっこ

レタリングとは文字を書くことです。味わいのある暖かい文字などその時々に応じて表現できます。

文字にも私達と同じように表情があることを知っていますか。喜びのあふれた文字。悲しそうな文字。怒りっぽい文字。さて、あなたはどんな文字を書きますか。

勤労青少年ホーム

58年度年末調整 説明会

■十一月八日(火)午前九時三十分 対象 宗教法市民文化会館
 ■十一月九日(水)午後一時三十分 対象 官公庁市民文化会館
 ■十一月二十四日(木)午前九時三十分 対象 支店法人 個人の白申者
 同日午後一時三十分 対象 本店法人
 ■十一月二十五日(金)午前九時三十分 対象 本店法人
 同日午後一時三十分 対象 本店法人 市民文化会館



◇受付期間 受け付けは、年間を通じて行っておりま
す。
◇応募資格 日本国籍を

2等陸・海・空士

自衛官を募集

有し、採用予定月の一日現在十八歳以上、二十五歳未満の男子。

◇試験期日及び場所
受付時にお知らせします。

◇待遇その他

採用の日をもって、二等陸士、二等海士、二等空士に任命されます。

◇お問い合わせ

青森地方連絡部五所川原募集事務所(☎35)2305番)

新 受 入 図 書

ご利用下さい。

市立図書館

書 名	著 者 名	書 名	著 者 名
生涯を賭けた一冊	紀田 順一郎	人生を闘う顔	中野 孝次
戦国史談	桑田 忠親	塵の中	和田 芳恵
レニングラード物語	NHK取材班	万葉のこだま	犬養 孝
人物を語る	奈良本辰也	黒 髪	近松 秋江
家系のしらべ方	円山 浩一	レ ダ	栗本 薫
日本列島のなぞ	旺 文 社	ババスカートはいてよ	竹中美弘
韓国の運命と原点	金 一 勉	サハリン脱出	佐藤 生人
反乱するメキシコ	ジョン・リード	寺山修司の予告篇	寺山 修司
児童文学アニュアル1983	今江 祥智	話して人を酔わせる上	八木 治郎
ヒロシマの証	土田 ヒロミ	ひとひらの雪下	渡辺 淳一
言語と文化	藤原 喜悦	幕あいばなし	宇野 信夫
日本的革命の哲学	山本 七平	さらば山のカモメよ	丸山 健二
営業力の時代	御厨 文雄	ポーツマスの旗	吉村 昭
北行日録		空白の黙示録	荒巻 義雄
津軽の文化誌	松木 明	冥土の顔役	島田 一男
男の紙芝居	北野 岸柳	二つの祖国上下	山崎 豊子
海はふる里		過去を運ぶ足	阿刀田 高
福島大尉の人間像	高木 勉	忍びの風	池波 正太郎
意識革命のすすめ	広岡 達朗	悪霊の午後	遠藤 周作
雑木と山野草の庭	星 進	勇者は語らず	城山 三郎

市清掃公害課

ゴミの処理の仕方を、もう一度たしかめましょう。

そのシリーズ 2

※表のとおり日程を必ず守って下さい。次回はゴミの分別等です。

ゴミ収集日程表

燃えないゴミ		燃えるゴミ		区分
水	土	金・火	木・月	曜日
七和地区・梅沢地区・松島地区・長橋地区・栄地区 飯詰地区・毘沙門地区・中川地区・三好地区の九地区 なお、九地区の燃えるゴミは自家処理でお願いいたします。	右記町内のもえないゴミ	元町・柳町・川端町・成田町・平和町・ハイカラ町・布屋町 弥生町・田町・裏田町・栄町・新町・本町・東町・鎌谷町・ 田園調布・吹畑(一部)・松島町・湊(一部)	上平井町・中平井町・平井町・下平井町・十川町・尻無(一部)・ 錦町・幾島町・柏原町・大町・旭町・敷島町・末広町・ 新宮末広町・新宮町・新宮団地・寺町岩木町・さつき町・難田・ 東雲町・小曲(一部)・湊団地・八重菊・みどり町	町 内 名

免税軽油を使用する農家の皆さんへ

来年度使用する農業用免税軽油の申請受け付けを次の日程で行います。

■受付日時 十一月十六日(水)午前九時から午後四時まで

■申請書の書き方 各農業協同組合及び軽油販売店で指導し、申請書をとります。一括して県税事務所に提出も行っていただけます。

○、五所川原合同庁舎一階相談室
■申請用紙 各農業協同組合及び軽油販売店で

献血にご協力をお願いします

- 日時 10月20日(木)午前10時から12時まで
- 場所 [午前] 東北電力五所川原営業所前
- 日時 10月20日(木)午後1時30分から4時まで
- 場所 [午後] 五所川原総合高等職業訓練校

「ガールスカウト指導者養成講習会」

— 受講者募集 —

1. 目的 少女達の一人一人が持っている豊かな可能性を十分に開発させ、健全な品位と優れた知性や技能をもって、民主社会に役立つ市民になるように育成することで、この講習会は、少女達の教育に当る指導者を養成してその資格を与えることを目的としています。
2. 主催 社団法人ガールスカウト日本連盟
青森県支部
3. 後援 市教育委員会、県教育委員会
4. 日時 11月4日(金)～6日(日)
5. 場所 市中央公民館
6. 募集人員 24名
7. 申込み締切り 10月20日(木)
8. 申込み先 国連青少年の家(☎356056)
(市中央公民館内)
9. 受講料 3,000円(資料及び昼食代含む)
ただし、五所川原市在住の参加者については国連青少年の家で全額補助する。
10. 持参するもの 筆記用具、6色位のクレヨン又はサインペン、ハサミ。

市民総合文化祭

いよいよ文化祭の季節となりました。市の文化団体による総合発表会がありますので、ご家族おそろいでおいで下さい。

市文化振興会議

月日	時間	会場	行 事	団 体 名
10月23日	10:00～16:00	中央公民館	第20回県下川柳大会	川柳岩木吟社
10月31日～11月3日	9:00～16:00	中央公民館	菊花展示会	五所川原晚香会
11月1日	18:00～21:00	中央公民館	謡曲大会	五所川原宝生会
11月2～3日	9:00～16:00	中央公民館	書道展示会	五所川原書道会
			盆栽展示会	五所川原盆栽会
			盆景展示会	五所川原紫操会
			絵画展示会	五所川原チャールズ会
			華道展示会	華道小原流
			華道展示会	華道遠州流
			実用趣味の木彫老人クラブ趣味作品展示会	和交会 市老人クラブ連合会
11月3日	10:00～16:00	市民文化会館	第23回県下俳句大会	五所川原俳句会
11月3日	9:00～16:00	中央公民館	市民茶会	茶道表千家、裏千家、煎茶道、茶道遠州会、江戸千家
11月3日	10:00～11:00	中央公民館	箏曲(琴)発表会	松葉会
	11:05～12:00		民謡手踊発表会	五所川原民謡協会
	12:05～12:40		バレエ発表会	山田芳子バレエ教室
	12:45～13:45		詩吟発表会	五所川原吟詠会
	13:50～15:30		日本舞踊発表会	綾扇会
11月23日	10:00～14:00	ホテルサンルート	植物研究発表会	津軽植物の会
11月27日	8:30～17:00	中央公民館	第23回県下短歌大会	五所川原短歌会
12月17日	16:30～20:30	市民文化会館	合唱団発表会	五所川原合唱団
11月3日	13:00～16:00	中央公民館	市内文化碑めぐり	若山牧水歌碑他

五所川原市民総合文化祭協賛
電話局を
一般公開
します

電話のつながるしくみ見てみませんか

- とき 11月3日(木)
- 午前10時から午後3時まで
- ところ 五所川原市上平井町102
- 主催 五所川原電報電話局
五所川原電話中継所
- 後援 五所川原電信電話ユーザー協会

「みんなの教室、展示発表会」の開催

市中央公民館では「みんなの教室」を開催していますが、その学習成果を発表するため「展示発表会」を開催することになりました。隣り近所おさそい合わせのうえ、多数おいで下さい。

- とき 10月27日～28日
- 種目 洋裁教室、生花教室、ろうけつ染教室、ちぎり絵教室、書道教室、日本舞踊教室、作法教室、茶道教室、着付教室、コーヒー教室。

第31回東北電力文化講演会

- とき 10月26日(水)午後6時
- ところ 市民文化会館

評論家 秋山ちえ子 服飾デザイナー 水野正夫
(このごろ思うこと) (衣・食・住・動について) ◆入場無料◆

後援 青森県教育委員会・五所川原市教育委員会・東奥日報社・デーリー東北新聞社・陸奥新報社
NHK・青森放送・青森テレビ ●満員の際には入場をご遠慮いただくことがありますのでご容赦願います。

ともに歩んで五十年

おめでとう金婚式

市内の結婚五十年目を迎えた五十組の夫婦が集まって十月四日、市中央公民館で合同金婚式が行われました。

式では森田市長が、「共に過ごされて五十年、長くも短かくもある道のりだったと思います。今後とも健康にご留意され、心豊かに幸多く過ごされますように」とあいさつ、それぞれの席を回って顕彰状と記念品を

手渡しました。

次いで来賓の祝辞があり、出席者を代表し、本町の鶴谷正夫さん(七九)が「皆さんの数々の心づくしに感謝します。これからも仲良く手を取りあつていきたい」と、お礼の言葉を述べました。

また、漢川の野呂金八郎さん(七一)が、「結婚五十年の歩み」と題し、これまでの結婚生活を振り返つ

ての所感を述べました。

このあと出席者たちは、昼食をとりながらアトラクションを楽しみ、いこのひとときを過ごしました。

顕彰されたご夫婦
三上辰四郎・キミ(幾島町)、笠井長三郎・とみ(蓮沼)、江良直義・イミ(栄町)、鶴谷正夫・むつ江(本町)、對馬友恵・ミキ(鳥森)、柴田文蔵・とし(鳥森)、今専三郎・みさ(高

野)、唐牛武雄・キワ(前田野目)、新谷伊太郎・せつ(前田野目)、小林多三郎・きわ(羽野木沢)、阿部亥之助・ミヨ(原野部)、斎藤國雄・みよ(原野部)、阿部泰爾・ツワ(原野部)、柴谷兵助・ツサ(原野部)、中谷甚四郎・サダ(飯詰)、柳原嘉七郎・ハルノ(飯詰)、和田健三・よ志系(飯詰)、其田鐵雄・ソヨ(下岩崎)、

川浪善伸・よし(漢川)、野呂金八郎・いそ(漢川)、笹木清一・リセ(漢川)、竹谷倉吉・イセ(漢川)、葛西重一・み系(鶴ヶ岡)、鈴木長松・ツル(梅田)、福井助次郎・かよ(梅田)、山口吉弥・キン(毘沙門)、太田藤太郎・キセ(毘沙門)、北川祐造・スサ(毘沙門)、福岡栄・とみ系(毘沙門)、小野金作・そめ(長富)、小笠原富太郎・ヤヨ(長富)、葛西純治・トメ(七ツ館)、藤田武雄・きや(焼池)、藤田平一・いさ(湊)、浜田平八郎・サナ(湊)、山田善一・キミ(稲実)、加藤留太郎・イマ(稲実)、小川忠・キク(湊)、土岐義衛・しで(神山)、松野米作・ウメ(神山)、横嶋貞吉・や系(松野木)、森敏雄・つな(水野尾)、高橋甚五郎・タケ(水野尾)、寺田兵太郎・フミ(石岡)、奈良岡賢一・きみ系(種井)、田中良一・ひさ(沖飯詰)、秋田嘉太郎・さくら(沖飯詰)、松澤榮・サキ(川山)、鳴瀬清吉・ヒサ(種井)

社会福祉にと

五万円を寄付

県信用組合の利用者の会である重陽会(稲葉忠司会長、会員五十七人)は十月三日、社会福祉に役立てて下さいと五万二千四百六十一円を市に寄付、森田市長に託しました。
総会の席上募ったお金を贈ったもので、今回で二回目の寄付です。



青森職業訓練短期大学校 学生を募集

昭和59年4月五所川原市に開校する青森職業訓練短期大学校の昭和59年度学生を次の要項により募集しています。

- ※募集科名 ●生産機械科●金属成形科 ●電子科●建築設備科(仮称)
- ※募集定員 各科20名、計80名、男女
- ※教育訓練期間 2年
- ※願書受付 昭和59年1月25日～ 昭和59年2月8日
- ※試験日 昭和59年2月22日(水)
- ※試験地 ●本校●青森市●秋田市●盛岡市
- ※試験科目 ●数学I●英語A●物理I又は化学I

(推薦入学制度あり)

お問い合わせ及び入学案内の申込み先

〒037-06 五所川原市大字戸沢字畑林21

青森職業訓練短期大学校開設準備室

(☎373048)



乳幼児の健康診査

- 受付時間 午後1時～1時30分まで
- 持参するもの 母子健康手帳、パスタオル
現在病氣治療中か他の医療機関で健康診査を受けている乳幼児はご遠慮下さい。6カ月児、1歳児は健康相談のみです。
1歳6カ月児に限り**歯科衛生指導**も行います。
- お願い 3歳児健診は、尿検査も行いますので、当日きれいに洗った小びんに尿を入れてもってきてください。
- ところ いずれも保健センター（新町バス停前）

月	令	対象児	とき
3	カ	S 58年7月生まれ	11月8日
6	カ	S 58年4月生まれ	11月15日
1	歳	S 57年10月生まれ	11月21日
1	歳6	S 57年5月生まれ	11月22日
3	歳	S 55年7月生まれ	11月17日

栄養指導車巡回のお知らせ

五所川原保健所では次の日程で栄養指導車（キッチンカー）の巡回を行いますので、多数のおいでをお待ちいたしております。

- とき・ところ 十月二十一日（金）
- 十時三十分～十二時 若山公民館
- 十三時～十四時三十分 松島団地管理事務所

- テーマ 成人病予防について
- 持参するもの 試食皿、はし

街頭献血のご案内

移動採血車「青い鳥号」が次の日程で街頭献血を行います。

- 協力下さい。
- とき・ところ ○十一月四日（金） 午前十時～市役所

秋の防火診断にご協力を

五所川原地区消防本部は、秋の火災多発期を前に、市内全域の防火対象物及び危険物施設の防火診断を行います。

午後一時三十分～国鉄五所川原駅
○十一月十四日（月）
午前十時～広田木村石油
午後一時三十分～五一中
通り東北電工

午後一時三十分～三十分まで

みんなの健康教室

「小児湿疹」について

医師会と家庭を結ぶ「みんなの健康教室」を次の日程で開催します。 ついて

- テーマ 小児湿疹に

■とき 十一月二十五日（金）午後一時

■講師 中島皮膚科医 院長中島嘉四雄氏

■ところ 保健センター

第五回ホームフェスタバル

■とき 十一月五日（土） 午後六時～テイクアウト、作品展示、午後六時三十分吹奏楽演奏、七時三十分ダンスパティー

十一月六日（日） 午前十時作品展示、即売バザー、うえおいで下さい。

■ところ 市勤労青少年ホーム 隣り近所お誘い合わせの

幹線用水路・路線

測量等で立入り

国営平川農業水利事業に係わる五所川原幹線用水路の路線測量を次の日程で行います。協力をお願いします。

十一月下旬まで

■施行者 国営平川農業水利事業所（弘前337227）

- 測量場所 五所川原市大字姥苅から大字田川まで約五キロ
- 測量期日 十月中旬か

点検は防火のはじまり しめくくり

秋の全国火災予防運動・11月26日～12月2日

広報紙の早期配布にご協力下さい